(公開用)

本番期間中の感染防止策

2021年1月

劇団ハーベイ

公演期間中の新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、劇団ハーベイでは劇場と協力し、以下の対応を行います。

**1. 劇場での公演準備**

一般的な感染防止策(手洗い、マスク、うがい、手指消毒)の徹底、換気の実施、打合時の社会的距離の確保および時間短縮に努めます。

スタッフ・出演者全員の体調(体温・息苦しさ、倦怠感の有無、嗅覚・味覚障害の有無)を確認・記録し、異常がある場合は別紙対応マニュアルに沿った対応を行います。

**2. 受付での対応**

誘導員を配置し、劇場内の混雑緩和を図ります。

受付に手指消毒液を用意します。

非接触式体温計を用いて来場者のモニタリングを行い、発熱が疑われる場合は入場をお断りします。

来場者の接客にあたるスタッフは、可能な限り来場者との身体的な接触を避けるようにします。

事前振込を推奨し、極力来場者との物理的接触の機会を減らすようにします。

来場者全員の連絡先および着席位置を記録します。収集した情報は1か月後に破棄します。

**3. 客席での対応**

客席最前列と舞台との間に2m以上の距離を確保します。

客席数を通常より減らし、客席間の距離を確保します。

上演中は常時換気を行います。

公演前後に環境の消毒を行います。

**4. 終演後の対応**

終演後の役者との面会は行いません。

終演後、来場者およびスタッフに感染が判明し、劇場での濃厚接触が疑われる場合は速やかに来場者に連絡を行います。